

●北見市の年表

年代	西暦	できごと
58年	1983	北見緑陵高校ができる。 ホクレン北見薄荷工場閉場。 10月1日 JR北見駅舎完成(4代目)/駅舎内に観光案内所を設置。 9月15日 第1回北見ハッカ祭りを小公園で開催。
59年	1984	北網圏北見文化センターオープン。 10月27日 玉ねぎスープ販売開始。
60年	1985	4月22日 2000mの滑走路を持つ新女満別空港オープン。(ジェット機の運行開始) この年、JALが初のソウルチャーター便運行。 イトーヨーカドー北見店オープン。
61年	1986	4月20日 北見ハッカ記念館開館する。 4月28日 北見市・高知市が姉妹都市提携。 5月10日 第1回オホーツク「木」のフェスティバルが開催。 8月10日 第1回北見ラグビーフェスティバルが開催。 北見のキャラクターシンボル「ミントくん」が誕生する。
62年	1987	サロマ湖100kmウルトラマラソンが始まる。 国鉄湧網線、青函連絡船廃止。青函トンネル開通。
63年	1988	マンホールのデザインに切り絵画家、細野義昭の歴史的建造物、ピアソン記念館・屯田兵屋・ハッカ記念館などの図柄を採用。
平成 元年	1989	ふるさと銀河線(北見～池田140km)営業開始。
2年	1990	4月22日 上仁頃美里開拓資料館開館。 北見統計事務所、北見管内の玉ねぎ出荷生産量全国一を発表。
3年	1991	第1回ソーラーカー・レースが開催される。
4年	1992	北見市東地区の線路が高架になる。
5年	1993	6月18日 モイワスポーツワールド開設。 7月 ANA女満別～名古屋直行便運行開始。
6年	1994	北見名水公園(現仁頃はっか公園)ができる。 6月19日 ペパーミントフェスティバルで、ミントベビーの名前「ペミン・グリ」を発表。 6月28日 オホーツクビール(株)にビール製造免許交付。
7年	1995	7月 ピアソン館の設計者が、近江セールズ社(近江兄弟社)のメルル・ヴォーリスと判明。 10月 地ビールレストラン オホーツクビア ファクトリー操業。 第1回オクトーバーフェスト(地ビールまつり)開催。 端野東武オープン。
8年	1996	北見市開基100年。テーマ「風は自由ですか、大地は緑ですか～未来へ・・・夢と香りと青い空」 5月25日 オホーツク「木」のプラザ開設。 道の駅おんねゆ温泉「果夢林」がオープンする。 4月ハト時計完成。